



ワーケーション Work × Vacation = 「チームビルディング」「想像力・モチベーションUP」

新しい旅のカタチ “ワーケーション”

コロナ禍の影響をきっかけに浸透してきたワーケーションは、場所を変えて仕事をする、リゾート地で仕事とのバランスを取りながら休暇を取るなどといったバケーションスタイルが主流でした。日常を取り戻しつつある昨今、自然あふれる地域に滞在することによって生まれるリラックス効果とそれに伴うWell-Being向上によって、社員の創造性を育み、モチベーションアップにもつながると言われており、ワーケーションが生み出すその効果から、企業研修・合宿への活用が見い出され、導入する企業のニーズも高まる傾向にあります。また一方、地域の受け入れの形も多種多様になり、ワーケーションの幅や楽しさも広まりつつあります。また、福利厚生における制度設置による企業価値向上、および採用・雇用への影響へとつながり、それらがもたらす企業利益など期待できる効果は多面的です。「人間は普段と異なる場所で過ごすことで、脳が活性化される」と脳科学的にも知られており、オフィスとは違う場所で過ごすことの価値が改めて見直されつつあります。



『ワークスタイル研究会』



『ワーケーションを軸とした新しい働き方の普及・推進による「企業価値向上」・「地域活性化」およびSDGsの達成』をビジョンとし、持続可能な新しい働き方の普及・推進に取り組んでいます。現在、企業20社・自治体55団体の会員の皆さまと共に様々な活動をしています。

JALは、当研究会の運営事務局として、企業・自治体間の連携促進や双方へのさまざまな支援、コミュニティの活性化などを担います。

企業・自治体の皆さまと共に、共創型コミュニティ



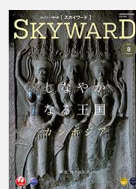
会員間の交流の様子

ワークスタイル研究会では、さまざまな企業・地域のワーケーションをはじめとする取り組み事例を学ぶことができるほか、イベント、セミナー、モニターツアーなどの情報共有や会員間の交流などを行っております。また、月に1度、オンラインにて全会員が集える会を開催し、定期的に会員間で意見交換を行っています。課題やテーマに賛同した会員同士で「ワーキンググループ」を立ち上げ、一緒にワーケーションとして地域へ訪問しつつ、各会員の課題解決を図っています。今年度は会員の要望に合わせ、ワーケーションのみならず、働き方全般に関するテーマなども多く取り扱っており、よりよい働き方を日々検討しております。

ワークスタイル研究会に入会しませんか？

参加費などは不要です。ワーケーションや働き方について情報収集したい方も大歓迎です。お気軽にお問い合わせください！

お問い合わせ先：ワークスタイル研究会事務局
worken@ml.jal.com



機内誌SKYWARD8月号「Local Innovators」でもワーケーションをテーマにした記事を掲載しております。

◎北海道美幌町・植樹ワーケーションツアー

北海道美幌町で、会社の部署や仲間とちょっと特別なワーケーションをしてみませんか？植樹体験と通して環境保全を学びながら、組織のチームビルディング強化も図れます。企業においては社員間のリアルなコミュニケーションの大切さや組織の在り方が、あらためて重要視されています。ワーケーションにトライしてみたい！という方も大歓迎です。ぜひ、ご参加をお待ちしております。



【旅行概要】

- 日程：2泊3日
- 申込締切
- 1回目：2023年10月18～20日 8月16日まで
- 2回目：2023年10月25～27日 8月23日まで
- 3回目：2023年11月8～10日 9月6日まで
- 募集人員：20名/1回あたり
- 旅行代金：98,000円～/1名あたり
- 旅行企画/実施：株式会社農協観光
- 協力：株式会社ロイヤリティマーケティング、一般社団法人more trees、日本航空株式会社、美幌町株式会社FoundingBase
- お申込み・旅行内容詳細 → <https://onl.bz/QkhrCC3>
- プレスリリース

※JALと(株)農協観光は、2022年7月に農山漁村地域における第一次産業と地域の活性化をもたらすことを目的として、業務提携を締結いたしました。[プレスリリース](#)